

○乃至一五哩

- 二、彩雲一機沖繩南方哨戒實施ニ依リ一三〇發進一二五五戰團機ニ追躡サルノ電アリタルモ爾後消息不明ナリ
- 三、敵ハ慶良間ニ飛行艇基地ヲ設營セル算アリ
- 四、敵機動部隊ノ一部ハ沖繩本島ノ南東方ニアリテ奄美大島喜界島東西線ニ戰團機ノ邀撃帶ヲ形成シアルモノト認ム。

四 一 受信 〇〇二二三〇五 歸了 〇八二〇 電 〇〇一九四 航作 本概 〇

作戰特別緊急

◎ 石垣航空基地



◎ 五基地航空部隊作戰命令着信艦所

機密第三一二一五五番電

五 F C B 電令作第二〇〇號第一項

- 一、本日揚陸掩護ノ爲石垣多良間ハ緊要敵機ノ記録ニ依リ中心トスル四一連ニ行動ヲ官古石垣ヲ攻撃制壓セル敵機動部隊ハ明日同一作戰ヲ續行スルモノト推定
- 二、第五四一海軍航空隊司令ハ石垣特攻隊全力ヲ以テ早朝攻撃ヲ決行スルハ石垣追潮航空隊協同石垣ト多良間トノ間、機接部隊ハ小コウ山司令部所定ニヨル作戰ヲ實施結果擴充努力スル。

通八五

一 B 〇 十八 (七五六五 K) 五 F Q H

未松 (土谷)

4~1



第五航空隊

鹿兒島航空基地

三一 二二 一五〇〇

球參電第〇九〇八號其ノ二

敵ガ北中飛行場正面ト「ミナトガワ」正面（「ナハ」西南方海岸）ニ  
同時ニ上陸スル場合（〇ニ正面作戰）軍ハ先ツ前者ニ於テ持久シ後者  
在泊中決戰指導費兵團即日攻撃正面モ先ツ右ノ即應後未定作戰指導相  
成度

尙北中飛行場ノ持久作戰ハ地上配備的ニ相當困難ナルヲ以テ。

（電信課註 本電其ノ三以下未着）

通二五六 協作（七八七五）一KFGB放

日野原（酒袋）

3~31  
4~2

0900

天

四三 三二 受信二七三〇五 開了一七〇五 電〇一七 作概

● 鹿屋、串良、國分第一航空基地、南西諸島空

● 喜界航空基地

機密第三一二一四五番電 二分ノ二

本日一八〇〇迄概ネ大島喜界島線上ニ來襲絶ヘズ敵潜又ハ之ト連絡ヲ  
取リツツアリ 狀況ニ依リ大島喜界島附近哨戒シアリタルモノノ如シ  
ニ 本日以降總合戦果

撃墜八機 撃破八機。

〔東通註 翻譯困難ノ爲 G F B 〇リ電話受遲延ス〕  
〔電信課註 本電二分ノ一既配布〕

通一三七一 於十四(三九三七五K)一K F G B 放岑(森 田)

4~1 1900

喜界航空基地

傍

緊急

四 一 受信 00 五 四 〇 三 二 〇

喜界航空基地

南西諸島航空隊。鹿屋航空基地。申島航空基地。國分第一航空基地

機密第三一二一四五番電 二分ノ一

本日の敵機來襲状況

- (イ) 機種 D 六 D 四 U I 二 延機數 七 六
- (ロ) 來襲回數 七
- (ハ) 當基地ニ直接攻撃セシモノ 二 五 機
- (ニ) 戰果 擊墜 二 機 擊破 二 機
- (ホ) 被害 飛行場 兵舎 附近 銃 爆 撃 セル モ 被害 ナシ
- (ヘ) 本日 〇 六 四 五 三 一 八 〇 〇 迄

通信課誌 本電 2 2 未着 通一六四 才一四 (三九三七、五 KO) 一 K F G B 放 山本 (榎田)

作戰特別緊急

鹿屋航空基地



第一機動基地航空部隊作戰命令着信監所

機密第三一二〇〇九番電

一 K F G B 天一信電令作第六號

二 陸軍報ニ依レバ本三十一日一五三〇那覇ノ一五〇度七〇湮ニ敵輸送

船約口<sup>詳計</sup>一五〇以上針路北西一三一部隊七〇六部隊八〇一部隊瑞雲隊

ハ今夜全力ヲ擧ゲ此ノ敵ヲ攻撃撃滅スベシ敵ヲ見ザレバ慶良間列島

附近ノ敵ヲ攻撃スベシ

三 八〇一部隊陸攻隊ハ準備出來次第發進沖繩島南端ヲ中心トズル半徑

六〇湮ヲ索敵之ヲ捕捉スベシ。

通一七三二四 於十日(三九三九三九) K F G B 中川(森 田)





受信 00 2 30 五

至 急

天 一 號 作 戰 部 隊

沖 繩 特 根

停

機密第三一一九四三番電 二分ノ一二

2

戰團概報 第二〇號

一 本日〇四〇〇ヨリ戰團二機以後延約二〇〇機ヲ以テ主トシテ各飛

行場味方陣地ヲ執拗ニ銃爆撃ス

二 敵ハ神山島ニ重砲四戰車約三〇ヲ揚塔ヲ刻試射ヲ實施セリ附近水上

艦艇主力ハ一七三〇銃撃ヲ止メ西方ニ避退セリ

四 戰果ナシ 被害十二艦砲掩蓋及照準器破壊三十日戰果被害敵飛行機

一機五機撃破五機以上戰死者一七口重傷者七 一口艦砲十二艦高角

砲各一使用不能(以上三十日分) 仲原・田中(様)

通 五七・八口 天二日夕六(口九・三三) 佐二五

4-3

四三 設信一九八二五 即丁二〇〇〇 電自一九八二四 作機〇・航本

作特緊急

鹿屋空基地

作

機動基地航空部隊天作戦部隊作戦命令着信機所

機密第〇三一六四八番電 三分ノ二二三

一五五〇〇天信電令作第三九號

四三部隊の沖繩方面の戦況を鑑み、五日（五日ト連日）の期に可動兵力の大部が悉く晝夜二貫り敵攻略部隊ニ對し連續攻撃ヲ敢行其ノ攻略企圖ヲ破滅スルニシ

五五日ノ作戦要領ヲ左記ノ通豫定詳細ハ別令ス

(一)黎明夜戦隊ヲ以テ油地附近ノ敵陣隊ヲ突襲

(二)晝間夜下戦團機隊ノ大部ヲ悉ク連続的ニ進攻シ敵進軍戦團機隊ヲ一方

通 三三三 一一一 九八七 〇〇六

呂一〇ケ七（七八七五）一五〇〇放

相澤 清本 川 〇



二 艦制制艦スルト共ニ偵察機ヲ以テ電探機ヲ實施好機機兵力  
(八 F O B ) 主力トス) ナ波狀的ニ推進主トシテ敵輸送船團ニ突  
入

(四) X-1 日夜間八〇一部隊ノ陸攻ノ一部ヲ以テ泊地附近ニ機雷ヲ敷  
設

三 本作戦中全機偵察ニ依リ空母群ヲ發見セバ別ニ定ム 兵力ニ依リ之ヲ  
猛攻撃ス

四 本作戦中夜間攻撃機隊ハ當部隊偵察機ヲ作第三三號ノ攻撃ヲ執行ス  
五 本作戦ヲ菊水一助作戦ト呼稱ス

作戰緊急

○ 沖繩方面根

○ 天一號作戰部隊

機密第〇三一六三二番電

沖根戰團速報第二十四號

一、視界内艦船狀況(一五〇〇)

(一) 嘉手納沖戰艦二 巡洋艦三隻 驅逐艦四隻 掃海艇又ハ哨戒艇  
十二隻 輸送船約一三〇

(二) 那覇沖巡洋艦二隻 驅逐艦二隻 輸送船三隻

(三) 糸滿沖驅逐艦一隻 驅逐艇五

三 朝來敵機ノ來襲及艦砲射撃ハ緩慢ナリ

三 陸戰狀況後報

通二二一〇 天一〇(七四六〇) 沖特根 長谷川(雨谷)

4~3

4~3,4

至急

陸軍航空基地



航本總務部。一技廠總務部。一〇一航戰。一〇二航戰。一〇三航戰。

大海參二部。聯合艦隊。木更津、百里原、茂原、香取、郡山、松島各空基地

機密第〇三一六〇八番電 二分ノ二

發 三 A P 參謀長

第二次天空襲部隊（四月十五日開行）日途トスノ編成上必要ニ付左

記察急實施ノ四十二御取計ヲ得度

機材供給位ニ空輸ヲ以テ零戰六〇一三三〇二五二空四〇零夜戰關東

空一〇彗星艦爆二五二空一五六〇一三二〇・二一〇空一〇彗星夜戰關

東空一〇二式艦偵二一〇空一〇彩雲七五二空二〇

通 二二三三三

呂一B々七（七八七五K）一K P G B 放

邊生（差見）

一 整備協力班ノ派遣設備作業員及二〇、聯合航空隊教官教員ヲ以テ編成ス  
 九 強力ナル整備協力班（部分品要具等携行）活狐内現保有機數實動機  
 數茂原零戰（五〇）、四（香取彗星）一一、四（明治彗星）七、五（百  
 里原零戰）三、三（彗星）一一、四。

四 三 受信 一八七〇〇 譯了 一九〇〇 電 〇一八五六 航作概 〇  
 譯始 一八〇〇〇

作戰緊急

小島山司令部



第五基地航空部隊

機密第〇三一五四四番電

五 F G B 電令作第五九號

一 石垣部隊ハ明日以後指揮官所定ニ依リ沖繩附近敵輸送船（好機  
 アラバ敵空母）ヲ攻撃セヨ

二 偵察隊ハ明日四日紫電一機ヲ以テ果明發進（一七（八〇度）三  
 〇〇）埋側程四〇埋ノ索敵實施スベシ

三 明日四日特攻待機本日ニ同ジ。

通二二三九 日一、七（一一三四七五）五 F G B 野木（來）

4-4  
 3

473

三 受備一六三〇八 一七三〇 電〇一八一四 作概本〇

● 小 嶺 山 司 令 部

作戰緊急



(東港航空基地)

機密第〇三一三五一番電

第五〇〇B電令作第五八號

一、水爆隊へ本日以後零式水偵一機ヲ以テ左ニ依リ夜間電探索敵實施

スベシ (4) 航路富貴角ヨリ八〇度二一〇度以後宮古島東方南方及石垣南方

各六〇哩ノ地點ヲ四周索敵實施

二、當隊天一號作戰要領ニ依ル水爆隊ノ擔任海面ノ哨戒ヲ取止ム。

通二〇六六 出 一〇七 (二二三七五〇) 五〇〇 森 (國中)



4~3

作戦特別緊急

開始一五〇八

度屋航空基地

一機動基地航空部隊天作戦部隊作戦命令着信機所



機動第一〇三三三三番電

一K F G 天信電令作第三八號

一三二四敵ノ位置(正機動基地)ノ位置沖繩ノ一八〇度四〇度一

二三四敵ノ位置(航空機隊司令部)ノ第一(第一)ノ在米大島ノ一八

〇度八〇度

二七六二部隊(銀海)ノ沖繩ノ南方ノ敵ヲ索敵攻撃スベシ

三六〇一部隊二一〇部隊七二一部隊(海軍)ノ在米大島南方ノ敵

ヲ索敵攻撃スベシ

通二〇七一 於一五(七八七五)一K F G 放 潜水(小海)



4-3 8200

二二〇〇九。呂一Bケ七(一一三四七、五K) (五FGB放 石毛(雨谷)

五FGB電令作第五七號  
夜戰隊ハ爾今沖繩北及中飛行場中間敵揚陸地點(特ニ嘉手納附近)  
ヲ攻撃スベシ。



第五基地航空部隊台灣方面飛行機配備基地

機密 三一三二一 番電

小崗山司令部

四三 受信一五四〇〇 譯丁一六〇〇 電〇一七八八 航作本概〇  
緊急

M